

TCOを削減しIT管理能力を最大限に向上

ウインマジックのSecureDoc Enterprise Server (SES) は、企業のデータセキュリティ環境全体を一元管理可能にするソリューションで、定常的なワークフローにおいて最大限のセキュリティと透過性を確保することができます。業界最先端のフルディスク暗号 (FDE) テクノロジーと、PBConnex™をはじめとする業界初の独自テクノロジーを提供するSESによって、企業のITプロセスが効率化され、ITの総所有コストの削減が可能になります。

SESでは、FDE、リムーバブルメディア暗号、ファイル・フォルダ暗号など、企業内で利用される暗号をすべて管理することが可能です。SESは、PC、Mac、Linuxなどの多様なプラットフォームすべてに対するポリシーやパスワードのルール、暗号の管理などのセキュリティに関する要素を、エンタープライズサーバですべて一元管理します。また、OPAL準拠の自己暗号化ディスクドライブ (SED) などの業界標準テクノロジーと容易に統合できるほか、Microsoft BitLocker、Mac OS X FileVault2、iOS、AndroidなどOSネイティブの暗号ソリューションの管理にも対応しています。

主な特長

- ソフトウェアによるノート/デスクトップPCのFDEを管理可能
- Microsoft Windows BitLockerをサポート (Windows 8、7、Vista)
- Mac OS XおよびFileVault 2をサポート
- OPAL準拠の自己暗号化ディスクドライブ (SED) の完全管理に対応
- iOSおよびAndroidデバイス向けのモバイルデバイス管理機能 (MDM) を提供
- 標準サーバベース、あるいはWebコンソールを使用した一元管理が可能
- 有線/無線両方のネットワークでプリブート認証機能を提供する唯一のフルディスク暗号ソリューション
- リムーバブルメディア、個々のファイルおよびフォルダの管理と暗号化が可能
- FIPS 140-2認定取得



SecureDoc Enterprise Server (SES)では、企業で利用されているあらゆるデバイスの情報をシングルスクリーンに表示し、今日多くの人々が利用しているさまざまなオペレーティングシステム搭載のデバイスを、単一の管理コンソールから一元管理することができます。



PBConnex

SecureDoc with PBConnexは、有線/無線ネットワークにおけるプリブート認証をサポートする唯一のデータ暗号化/管理ソリューションです。PBConnexは、ネットワークベースのリソースを活用し、オペレーティングシステム起動前のユーザ認証、アクセスコントロールの実行、そしてエンドポイントデバイスの管理を可能にします。フルディスク暗号(FDE)の管理におけるPBConnex独自のこのような革新的アプローチによって、パスワードのリセットやデバイスのステージングなどに要する時間とコストが最適化され、大幅なコストの節約にもつながります。さらに、機密データを漏洩のリスクにさらすことなく、複数のユーザが同じデバイスを安全に共用できるようになります。

暗号のすべてを一元管理する

SecureDocは、暗号が関係する企業内のセキュリティをすべて管理可能な業界で唯一のソリューションです。SecureDocは、FIPS 140-2認証のAES-NI 256ビット暗号エンジンを使用してデータを暗号化する堅牢なソリューションで、Microsoft Windows 8、Windows 7、Vista、XPの各エディションに対応しています。またSESは、Windows、Mac OS X、iOS、Androidなどのオペレーティングシステムが備えているネイティブ暗号ソリューションを活用したいお客様向けに、そのようなOSネイティブ暗号を管理する機能も備えています。

BitLocker管理機能

SESは、Microsoftの暗号ソリューションであるBitLockerの管理に完全対応しているだけでなく、PBConnexによるプリブートネットワーク認証、多要素認証、チャレンジ/レスポンスによるパスワードリカバリ、シングルサインオン、ポートコントロール、TPMの自動プロビジョニングなど、BitLockerユーザのお客様にさらなる付加価値を提供します。SESは、Windows OSネイティブのBitLockerを使用する暗号化とSecureDocが備える革新的な機能を組み合わせた最適なセキュリティの導入と管理を実現する、業界で最も優れたソリューションです。Windows環境に最適なBitLockerの導入展開を管理できる堅牢なソリューションを必要としている企業のお客様に、唯一無二の選択肢を提供します。

FileVault 2管理機能

ウインマジックは、お客様のIT環境において複数のハードウェアが混在していることを認識しています。そのような環境に対応するため、SecureDocはMac OS XのFileVault 2暗号の管理機能も備えています。Mac OS Xネイティブの暗号を有効活用可能にするSecureDocのFileVault 2管理機能により、ITセキュリティの管理者は社内でも利用されているApple製ハードウェアを適切に管理できるようになります。エンタープライズ・レベルのFileVault 2管理機能により、アップル製デバイスの暗号化と管理手段を選択する高い柔軟性と、企業内で使用されているあらゆるデバイスをSESの管理コンソールから一元管理する優れた効率性を両立させることができます。

モバイルデバイス管理(MDM)

急速に進むスマートフォンやタブレットのビジネス利用に対応するため、SecureDocはエンタープライズのお客様がモバイルデバイスのステータスを総合的に確認可能なモバイルデバイス管理機能を提供しています。これにより、Android®およびiOS®デバイスの展開を容易に管理できると同時に、適切なセキュリティおよびパスワードのポリシーを確実に実行できるようになります。SecureDoc MDMによって、IT管理者はビジネスにおいて重要な法規制のコンプライアンスに必要となる「裏付け」を得ることができると同時に、BYOD環境に対応する強力なソリューションが提供されます。

自己暗号化ディスクドライブ (SED)

自己暗号化ディスクドライブ (SED) は、企業内で利用されているデバイスに高い水準のセキュリティを組み込みたいとお考えのお客様に最適な標準データセキュリティソリューションとして、急速に普及が進んでいます。SESは、OPAL標準1および2に対応する業界で最も優れたSED管理機能を提供します。SESの優れたSED管理機能と組み合わせたPBConnexの革新的な活用ソリューションであるSecureDoc OSA (Operating System Agnostic)により、互換性の問題が排除され、事実上あらゆるOSでSEDを利用できるようになります。

SecureDoc OSAは、オペレーティングシステムにソフトウェアを一切インストールすることなくディスクドライブを暗号化する機能をSecureDocのユーザに提供します。OPAL標準のSEDを使用する場合、管理と認証はプリブート環境で実行されるため、OS固有のインストールパッケージを作成する必要がありません。LinuxやUNIXの展開に理想的なソリューションを提供するSecureDoc OSAにより、複数のオペレーティングシステムが混在する環境のセキュリティを効率的に管理可能になります。



ウインマジック・ジャパン株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング21階
Tel.03-5403-6952 Fax.03-5403-6953
sales.jp@winmagic.com | www.winmagic.com/jp



(No.か-AS-01-04) ぜひお試しください!

